

## Bose L1 でインパクトある手作りショーブース

群を抜く音質音量でイベントを盛りあげる

おさまり良い収納ケースで手際よく積込み、発送。持ち運んで簡単にセット



フィッシング業界で、ゲームフィッシュを対象としたロッド、ルアー、アクセサリなどのハイパフォーマンスフィッシングギアを提供しているブランド「ノリーズ」「エコギア」を展開するウエルエフ様に、Bose ポータブルシステム「L1 コンパクト」にワイヤレスシステムを組み合わせた可搬型音響システム、および宅配便や車で輸送に適した専用収納ケースを導入いただきました。

導入いただいた経緯と、効果についてお話を伺いました。

### 導入の背景

私たちウエルエフでは、全国各地でのフィッシングショーや、ウエルエフが主催するフィッシング大会などのイベントにちょうど良い音響システムを探していました。大都市圏で開催される大型のフィッシングショーに出展する場合は、ブースから音響までをトータルでイベント業者に依頼することになりますが、そうではない中小規模での場合は、展示パネルやショーケース、カウンターなどの機材一式を車に積んで行って、自分たちのオール手作りブースで出展しています。いままでも、ワイヤレスマイクが使えるアンプを使ってきましたが、機器の老朽化が進んでおり、音に関しては手作りでは難しいことも感じていました。

そんな折たまたまですが、Bose のデモ機を試す機会がありました。担当いただいた方には私たちのニーズに対して相談に乗っていただき、Bose 「L1 コンパクト」にワイヤレスマイクを組み合わせたシステムを試用することができました。

導入に向けては、Bose の担当者さんから JVC ケンウッド・公共産業システム（当時は J&K ビジネスソリューション）を紹介いただき、輸送時の収納ケースを製作していただきました。JVC ケンウッド・公共産業システムの担当者には、予定していたイベントにも間に合うように納品していただきました。また、今回は価格を抑えるため、機器納品のみという形で導入しましたが、各機器の接続と取扱いについては簡単な説明書を用意していただきましたし、その点も問題ありませんでした。

### 導入のポイント

- ◇デモ機を実際のイベントで使ってみることができた。  
今までの機器との違いは明らかで、音質は格段に素晴らしく、大会の時に屋外で使用することを考えても十分な音量が出せることも確認できました。
- ◇持ち運んで簡単にセットアップできる。  
この音質音量ながらコンパクトサイズでかさばらず、持ち運んで簡単にセットアップできることがニーズにマッチしました。
- ◇専用収納ケースで安全に輸送できる。

機器本体には専用キャリーバッグが付属していましたが、ワンボックス乗用車にブース用資材と一緒に積み込む必要があること、宅配便で全国各地に発送することもあるため、安全に輸送できるケースが不可欠でした。今回は、(JKPI)の担当者からサンプルを見せていただき、ニーズに合うものを製作していただきました。実は今日も、今週末の和歌山での大会イベントに向けて発送したところです。

## 導入の効果

手作りでは難しいと感じていた音響が、これ 1 台で実現できました。2 セット購入し、イベントに応じて自在に配置しています。フィッシングショーのブースでは、1 セットはデモンストレーションビデオの音響に、もう 1 セットをカウンターからのアナウンス用に配置したりしています。

携帯音楽プレイヤーやビデオ機器から質の良い音を流すことにより、ローコストでもインパクトある充実したブースが、自分たちで作れるようになり、満足しています。

大会では、表彰式でのインタビューや、プロのトークショー、セミナーなどに欠かせない存在です。

6 月から大会シーズンに入ります。私たちウエルエフが毎年開催している「パワーオーシャンカップ」も 6 月に開幕し、東北と北海道で全 6 戦のトーナメントツアーを予定しています。大会を楽しみに参加いただく方々には、この Bose L1 からの DJ で大いに楽しんで頂き、大会を盛り上げていきたいと考えています。



## USER'S PROFILE



「ノリーズ」「エコギア」などのブランドを展開し、ゲームフィッシングを楽しむ多くのアングラーから高い支持を得ている。全国各地で開催される大小様々な規模のフィッシングショーに出展するほか、大会などのイベントも主催する。ロックフィッシュ・フラットフィッシュトーナメントの最高峰とされる「パワーオーシャンカップ」は、1999年の第1回・函館大会から続いており、2014年には節目となる第100回大会を開催し、シーンをリードし続けている。

HP アドレス：<http://www.well-f.jp>

所在地：埼玉県桶川市赤堀 2-4

取材日：2015年5月19日(火)

ご対応：課長 関口 順一様



●仕様および外観は、予告なく変更することがあります。●写真の色は印刷のため実際の色と異なることがありますので、あらかじめご了承ください。●画面はハメコミ合成です。

本ソリューションについてのお問い合わせは

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム <http://jkpi.jvckenwood.com/>

本社 〒221-0022 横浜市神奈川区守屋町 3-12 TEL 045-443-3270